

II 諸 芸

1 俗 曲

- 156 (第2函111) 4-897
月琴俗曲爪音の餘興續篇 (内題) 1帖 (特小・折本23折7紙継ぎ) 表題なし、
表紙に角朱印あり、表紙見返しに彩色画「梅園戯画」あり、虫損あり、後欠(「め
ぐる日の」まで)

2 謡 曲

- 157 (第2函113) 4-905
[謡曲切抜] 1包(36枚) 明治41年の奥付切抜きあり
- 158 (第2函114) 4-908
太鼓頭附 (外題) 1冊 (横長・袋綴19丁) 表紙に筆者花押あり、朱入り 内容：
「小塩」以下「春日龍神」まで13曲
- 159 (第2函117) 4-928
究百集 (内題) 一括 (大・4括り32丁) 朱入り、元は列帖装、表紙と綴紐欠
- 160 (第2函145) 4-958
[謡曲集] 1冊 (半・袋綴29丁) 表紙に目録あり 内容：20曲 (ただし目録
は25曲)

3 能

- 161 (第2函115) 4-985
[御能拜見図] 一括 (2枚) 付紙1枚あり

162 (第2函116) 4-988
御能明細書 (畳紙題) 1枚 (2紙継ぎ) 内容: 「翁/三番叟・大蔵八右衛門、千歳・高安甚左衛門」他各流派の記あり

163 (第2函047) 4-992
式三番 仁左衛門筆 1枚 (懐紙) 内容: 能目録

4 香道・薬

164 (第2函118) 4-993
萬方 (外題) 1冊 (特小・表紙・裏表紙・袋綴41丁) 題簽あり、朱入り

165 (第2函119) 4-1035
香具撰様調様 (内題) 公富筆 延宝4年夏 1冊 (特小・袋綴49丁) 青・朱入り、文中に「三条公富公相傳」の朱記あり、付紙1枚あり、題簽欠
*前記「萬方」と同筆

166 (第2函120) 4-1082
たきもの 薫物調合之事_上 卷物ノ写 (外題) 1冊 (横長特小・袋綴18丁) 表紙に「一校早」の記あり 内容: 三条流 (薫物合様、香具調様、香具選様)

167 (第2函121) 4-1101
薫物相傳次第 (外題) 1冊 (横長・袋綴9丁) 表紙に「(銀葉)ト同少落名也又奥書外不足也」の記あり

168 (第2函122) 4-1110
ゆえがき 薫物故書 (外題) 1冊 (横長・袋綴88丁) 表紙に「(銀葉)ト同」の記あり、奥書: 「先年當家薫可有御口傳之由…御白河殿別口傳…當家代々相傳之秘本也…其子細御押小路内府今後三条相國之由見奥書早」
*三条相國=三条実季

- 169 (第2函123) 4-1198
香道具 1枚 (懐紙)
- 170 (第2函124) 4-1200
十種香道具入日記 1枚 (懐紙)
- 171 (第2函125) 4-1201
くんのえこうかた
薰衣香方 1枚 (懐紙) 奥に「一校早」の記あり 内容：唐方、日野方、八重一重、
梅花、異国人梅花、八宮、供養香、玉簾、紅葉
- 172 (第2函126) 4-1203
本方兩副 1卷 (1紙) 小虫損
- 173 (第2函127) 4-1205
寛文十年合薬之事 1冊 (表紙なし・横長・線装4丁) 青・朱入り 内容：萬能丸、
薬種科目
- 174 (第2函128) 4-1213
延宝八年二月卅日三月三日四日調合 1枚 (懐紙) 朱入り 内容：梅花、仙人、侍
従、新枕、玉椿、千種、白梅、盧橘
- 175 (第2函129) 4-1215
天和二年十月調合之覚江戸 1卷 (1紙) 内容：若草、菊花、玉椿、白梅、梅花
- 176 (第2函130) 4-1217
貞享二年三月十三日江戸薰物調合之覚／同年惣上々ノ薰物之覚 1卷 (1紙) 天和
4年4月の覚を訂正 内容：黒方、千種、卜蘭、盧橘、新枕、若草
- 177 (第2函131) 4-1219
元禄十三五六 (匂袋)／元禄十三五十一 (匂袋) 1卷 (6紙継ぎ) 虫損あり

- 178 (第2函132) 4-1221
保志 1枚 (懷紙) 内容: 香具の譲り渡し書
- 179 (第2函133) 4-1222
伏見殿有明 1枚 (懷紙) 内容: 香合15種
- 180 (第2函134) 4-1224
[吉野等] 1枚 (懷紙) 内容: 香合5種
- 181 (第17函152) 4-1226
[練香一覽] 1枚 小虫損
- 182 (第17函215) 4-1227
[香一覽] 1枚 小虫損
- 183 (第2函135) 4-1228
潤躰肌香油 1枚 内容: 藥調合書
- 184 (第2函136) 4-1229
固本丸 1枚 (懷紙) 内容: 藥調合書
- 185 (第2函137) 4-1232
啓脾湯百病愈後俱用此藥長調脾為主 1枚 (懷紙)
- 186 (第2函138) 4-1234
御喉 1枚 内容: 湯調合法
- 187 (第2函139) 4-1235
萬病回春 1枚 (懷紙) 虫損あり 内容: 秘傳藥酒方
- 188 (第2函140) 4-1237
芍藥之覚 天和2年4月~天和5年 1枚 (懷紙) 朱入り、虫損あり、シミあり

189 (第2函141) 4-1239
白芍薬之花色様子 天和2~5年 1枚(懐紙) 「同芍薬トリノケル覚書有」の記
あり、虫損あり

190 (第2函142) 4-1241
天和三四五之内牡丹トリノケウヘカエル覚 天和2~5年 1枚 朱入り、文中に天
和3年伏見殿より禁裏家への献上の記録及び朱書で貞享元年・2年の妙源院殿に関
する記録あり、虫損あり

5 書 道

191 (第2函143) 5-1
石摺方 1枚(懐紙)

192 (第2函144) 5-2
入木道之事 覺齋筆 明治3年5月 1枚(懐紙) 畳紙付、題簽欠、奥書：「明治
三年庚午五月廿一／観智院僧正／覺齋(花押)／菊亭借丸殿」

6 文 学

193 (第2函146) 5-3
北山行記 1冊(表紙なし・中・袋綴5丁) 小虫損

194 (第2函147) 5-8
[源氏物語古注断簡] 一括(中・5丁) 朱入り、元は袋綴本、丁付あり、シミあ
り 内容：たけかは、はしひめ、やとり木、うき舟、かけろふ

195 (第2函154) 5-13
陳平阿太后之意立諸呂而王論 1卷(2紙継ぎ) 朱入り

- 196 (第2函155) 5-15
霍顯弒許后光不發論 1卷(2紙継ぎ) 朱入り
- 197 (第2函156) 5-17
あまたたびね(内題) 1冊(横長小・袋綴10丁) 表題なし、白野山人序あり
内容:旅日記
- 198 (第2函157) 5-28
三条西殿物語たき物合やうの事口傳 1枚(懐紙) 小虫損
- 199 (第6函104の一部) 5-30
[古辞書断簡] 一括(7枚) 内1枚は「古今人品之部」で別種類